



三菱ガス化学株式会社

平成 23 年 4 月 4 日

## 抗体医薬製造プロセスの開発受託事業への参入について － 台湾バイオ医薬開発ベンチャーと提携 －

三菱ガス化学（本社：東京都千代田区、社長：酒井和夫、以下「MGC」）は、台湾のバイオ医薬開発ベンチャーであるグリコネックス社（社名：GlycoNex Inc. 本社：新北市汐止区、董事長兼総経理：張東玄）とパートナー関係を結び、共同で抗体医薬品の開発業務受託機関（Contract Research Organization, 以下 CRO）として同事業に参入します。

両社は、MGC の連結子会社である菱江化学（本社：東京都中央区、社長：梅村俊和）を紹介して CRO として事業を行うための業務委託契約を結ぶことで合意し、4 月 8 日、台北世界貿易センターにおいて記者会見を開催します。

両社は業務委託契約に先立ち、2010 年 10 月に技術導入契約を締結し、MGC の研究員をグリコネックス社に出向させ技術導入を開始しております。CRO としてクライアントから受託した抗体医薬品の開発依頼は、抗体を生産する動物細胞の開発をグリコネックス社が、当該動物細胞を利用した抗体製造プロセスの開発を MGC が担当します。また、MGC としては、将来的には製造受託事業に進出する計画です。

バイオ医薬の分野では大型の M&A が行われていますが、MGC とグリコネックス社は互いの技術力を最大限に生かし、競争力のある受託事業を展開して参ります。

### 【記者会見について】

日 時：2011 年 4 月 8 日 13:30 受付、14:00 開始

場 所：台北世界貿易センター

出席者：MGC 織作正美（常務執行役員）、長谷川俊明（天然ガス系化学品カンパニー）

菱江化学 後藤幸文

グリコネックス社 張東玄、楊玫君（副総経理）、祝 嘉鴻（日本ビジネス事業部長）

TECO（東元）グループ、台湾経団連前会長 黄茂雄（会長）

国営事業委員会 陳 昭義（副主任委員）、

上騰生技 張鴻仁（董事長）

内 容：MGC とグリコネックス社の共同事業参入について

### 【抗体医薬品とは】

抗原抗体反応（免疫反応）を利用したバイオ医薬品の一つ。主としてガンや免疫疾患の分野で治療薬として用いられています。従来 of 低分子医薬品に替わり、今後急速に市場が拡大すると予想されます。

### 【MGC のバイオ事業について】

MGC のバイオ事業は 1960 年代に開始した微生物タンパク質の生産研究に端を発します。ここで培った微生物の連続集積培養技術を基に、これまでにコエンザイム Q10 やピロロキノリンキノンなどの健康食品素材、特殊アミノ酸などの医薬中間体、カタラーゼなどの産業用酵素を製造販売しています。動物細胞を用いた研究開発も行っており、MGC ではバイオ技術を活かした新たな事業分野への参入を検討してきました。

### 【グリコネックス社について】

社 名：GlycoNex, Inc.（台湾醱聯生技醫藥股份有限公司）

所在地：台北県汐止市

董事長兼総経理：張東玄

グリコネックス社は 2001 年に設立された台湾の抗体医薬品開発ベンチャーです。2001 年に細胞表面糖鎖研究の先駆者であるワシントン大学教授の箱守仙一郎教授からガン細胞表面特異的な抗原の patenT を導入し、2009 年に世界初の糖鎖抗原ヒト抗体の開発に成功しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

広報 I R 部 TEL：03-3283-5041